天馬だより

春号

2022年4月25日　発行
〒057-0171
浦河郡浦河町字西舎124-1
社会福祉法人わらしべ会
浦河わらしべ園
TEL　0146-28-1801
FAX　0146-28-1991

「苦あれば　楽あり」

浦河わらしべ園
施設長　上　中　正　人

浦河町にお世話になり6回目の春を迎えました。

私は、この春の風景がたまらなく好きで、朝登園時牧場に立ち寄り、今年の春に生まれた若駒が、朝の寒い時にチョッキをきて、母馬の近くで若草を食んだり、寝転んでいる姿が、とても微笑ましく時間が過ぎていくのを忘れてしまうものです。

新年度も始まり、なにかとご多忙のところ、当園の季刊誌を手に取っていただきありがとうございます。本年度も法人役職員、当園職員とともに確実な施設運営に努めてまいりたいと思います。

さて、本年1月新春号発刊時と世間は大きく変わり、ウクライナへのロシアの侵攻が始まり、暗い、悲惨なニュースを毎日のように見聞きします。

また、それに伴い我が国もロシアへの経済制裁等、新型コロナ感染症と相まって経済等も大変な状態となっており、当園でも燃料の高騰や食料品や材料の値上げなど当園会計にも直撃し、加えて、昨秋の太平洋沿岸の赤潮被害により、毎年楽しみにしていた日高の「春ウニ」も本年は全滅だとか。

さけ・ます関係も対ロシア交渉でどうなってくるのか、施設を取り巻く日高圏域の経済状況も気にかかりますが、本年度難しい舵取りをしていかなければならないと意を強くしているところであります。

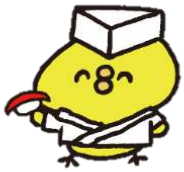
一日も早く普通の生活が取り戻せる世の中になってほしいと願っているところであり、コロナ感染症も昨日のテレビでは大学での対面の授業が開始されるなど、少しずつウィズコロナに向けた取り組みがなされているようですが、一番は利用者さんと職員の「安全・安心」をどう担保していくかが肝腎なのはもちろんであります。

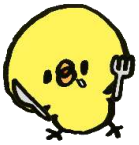
私の前職の上司の座右の銘が「得意淡然、失意泰然」という言葉で、世間知らずの私には意味がよくわからずすぐ調べ、良い言葉だなぁと思い、その境地に近づきたいと思ったものであります。

現在の心境は得意でも失意でもありませんが、悠然と世間の流れに身を任せ的確な業務の遂行に努める1年にしていきたいと思う昨今であります。

寿司バイキング

コロナ禍の中なかなか行事が思うように開催できていませんでしたが利用者さんとのソーシャルディスタンスを取りつつ今年も無事海鮮丸さんの寿司バイキングを行うことができました。
利用者さんの目の前で握ることはできませんでしたが、職人さんの握ったお寿司を食べることができて大満足でした。今年は昨年よりおかわりネタが増え20種類もあり、自分のお腹の具合と相談しながらメニュー片手にニコニコ吟味している方もちらほらといらっしゃいました(*´艸`)





健康祈願祭

食堂に利用者さん力作の桜が咲いた3月に年度の締め括りとして健康祈願祭を開催しました。
圓久寺の古田住職様から利用者の健康と地域の安寧を願い御祈祷いただきました。そして「皆が頑張っている姿を見ると、こちらも勇気がもらえます。1日1回でいいから笑顔をみせてください。」との元気が出るお言葉を頂戴いたしました。

春の交通安全街頭啓発

少し暖かく春めいた日の4月11日に浦河町内では交通安全運動が始まり、街頭啓発に利用者の皆さんと一緒に参加しました(^^♪園舎前の国道236号線（通称天馬街道）沿いで交通安全の小旗やみんなで手作りしたポスターでドライバーに安全運転を呼びかけました。

レクリエーション

2月には節分レクを行いました。今年は鬼に邪魔されずゴールに玉を入れることはできるかを対抗勝負をしました。うまくゴールが入ったら景品もでるため、いつも以上に張り切った様子で楽しまれていました。
3月には「桜の壁画」を作成しました。でも普通に張り付けるのではなく、ボールを投げたところに桜のはなびらをつけていくため、ダイナミックでインパクトのある桜ができました(*´艸`)
今年から始めた毎月のカレンダー制作。2月は鬼とおかめ3月はお雛さまとお内裏様、4月はイースターエッグと季節ごとのモチーフで日付部分を作りました。利用者さんも毎月の楽しみにしているようです(^^♪

日常風景

園内で過ごされている皆さんの様子です！

デイ通信

4月より通所の職員が変わり新体制となっての出発です。利用者さんにはご迷惑おかけする事が多々あると思いますが、皆さんと一緒に楽しく元気に通所を作っていきましょう。また、引き続きの短縮営業となりご迷惑おかけしています。コロナ状況が落ち着きましたらすぐ再開いたしますので、今しばらくお待ちください。

職員研修

事故防止研修会で令和3年度に起きた事故の報告及び発生傾向を考察。今後に向けて事故を防ぐために職員間の意識を高めました。

避難訓練では職員間での避難経路や防災機材の確認など知識の再確認を行いました。非常時などエレベータが使えない場面でも安全に誘導できるよう車イス昇降訓練を行いました。

避難訓練

事故防止研修

車イス昇降訓練

ありがとうございました

《 寄 附 》

・浦河地方法人会浦河支部　様

《 寄 贈 》

・㈱武田電気　様

・公益社団法人24時間テレビ
チャリティー委員会　様

職員紹介

新しく入職しました職員をご紹介します。

生活支援員

内山　勇冴

明るく楽しく関わりを持ちつつしっかりと生活のサポートをしていきたいと思います。まだまだ至らないところもありますが、どうぞよろしくお願いします。

生活支援員

伊藤　優弥

4月よりお世話になっている伊藤優弥です。専門の学校を卒業したわけではないので、知識はないですが「元気」と「笑顔」を大切にご指導いただきながら精一杯頑張っていきたいと思っています。これからよろしくお願いします。

生活支援員 募集中

年齢・資格不問・未経験者OK詳細について興味のある方ぜひご連絡ください！！

電話番号：0146－28－1801

メール：urakawa-warashibe
@deluxe.ocn.ne.jp

月間予定表

5月

・桜トライブ

・菖蒲湯

6月

・中庭BBQ

・いちご狩りドライブ

7月

・いちご狩りドライブ

おとがき

今年の北海道は冬に雪が多かった分春の訪れが一段と早く、桜の開花便りが道内各地から聞こえてくる季節となりました。園舎前の桜も4月22日に咲き始め、町内でも一足早い「開花宣言」となりました。

浦河町にある「優駿さくらロード」は道内でも屈指の桜の名所で、エゾヤマザクラ1,000本が道路の両側に立ち並び、満開になるとそれはまるで「桜のトンネル」をくぐる様な感覚を体験することができます。ライトアップされたその風景はとても幻想的です。

浦河町では「優駿の里浦河さくらまつり」が5月3日、4日の2日間3年ぶりに開催されることとなりました。この2年間できなかったことができるようになる1年になれば幸いです。

次回天馬だよりは浦河町も暑くなりだす7月にお届けいたします。